

令和3年度 いじめ防止標語コンクール

優秀賞は6作品あり、毎号紹介しています

五所川原市立東峰小学校 2年 山田 ひと

※受賞当時の学校と学年です

優秀賞作品

“キライ” より 友だち “キラリ” みつけよう

自分たちの住む地域の「縄文」を見て、触って、再発見しよう!

—「地元の縄文」再発見プロジェクト—

「地元の縄文」再発見プロジェクトとは?

「北海道・北東北の縄文遺跡群」が世界文化遺産に登録されました。これをきっかけに、縄文時代の遺跡や出土品に興味を湧いてきた方は多いのではないのでしょうか。

「知っている縄文遺跡は?」と尋ねられたら、三内丸山・是川・亀ヶ岡…などの遺跡を答えたいと思いますが、実はこの「縄文遺跡」、県内すべての市町村に存在しているのです。



青森県の縄文遺跡は何と、3,500カ所以上もあります。ひよっとすると、「縄文遺跡」は皆さんの家の近くにもあるかもしれません。

「地元の縄文」再発見プロジェクトでは、身近なところに縄文遺跡がある（身近なところに縄文人が住んでいた）ことや、縄文時代の遺物（縄文人が地元に残したもの）を分かりやすく、楽しくお伝えしていきます。



プロジェクトその1

「地元の縄文」再発見フェア

「地元の縄文」を再発見するフェアを3年間で県内6地域（R4:下北と中南地域、R5:西北と三八地域、R6:東青と上北地域）で開催します。

第1回フェアは今年の9月17日(土)～18日(日)に下北地域の「むつ来さまい館」で、第2回フェアは11月26日(土)～27日(日)に中南地域の「スポカルイン黒石」で開催します。

※下北地域のフェアには横浜町と六ヶ所村の遺跡も含めます。

内容は出土品展示会、体験学習会、講演会・シンポジウムに分かれていて、小学生から大人まで楽しむことができます。



①出土品展示会

地元から出土した縄文土器等を展示し、調査写真パネル等を用いて分かりやすく解説します。

②体験学習会

地元から出土した土器等に直接触ったり、縄文クイズを解くなどして、縄文を身近に感じることができます。

③講演会・シンポジウム

地元の考古学研究者による講演と県埋蔵文化財調査センターの職員による地元の縄文遺跡の解説後、「地元の縄文」の活用方法等について、聴講者の皆さんとともに考えます。



プロジェクトその2

「あおもり縄文カード」の作製

約100種類のカードを作ります。カードには遺跡や出土品の写真、解説、QRコードが印刷されていて、QRコードをスマホで読み込むと、右に説明している特設サイトに繋がります。道の駅や博物館などで無料配布します。



※デザインは今後変更する可能性があります。

プロジェクトその3

「地元の縄文」インターネットで発信

「地元の縄文」再発見HPを開設します。HPでは、市町村毎に出土品の写真と解説をのぞくことができます。あおもり縄文カードの裏にあるQRコードで簡単にアクセスできます。



※デザインは今後変更する可能性があります。

プロジェクトその4

「縄文[実物]遺物セット」の作製

県埋蔵文化財調査センターが所蔵している出土品を用いて、学校の授業で触ることのできる「縄文[実物]遺物セット」を作製します。「土器セット」と「石器セット」があり、先生や児童・生徒の皆さんが楽しく学べる取扱説明書もついています。



※これらの遺物はイメージです。

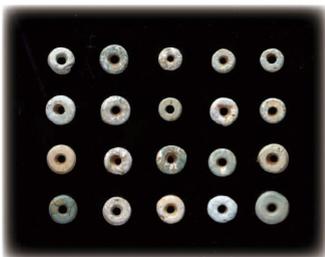


世界遺産登録1周年

三内丸山遺跡センターへぜひお越しください



世界遺産登録1周年記念特別展 北海道・北東北の JOMON



玉類

この特別展は、世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」の構成資産をはじめとする、4道県の遺跡の出土品をとおして、縄文時代の生業や、祭祀・儀礼について解説するとともに、縄文遺跡群の価値や魅力について紹介します。



赤彩切断壺形土器
(重要文化財)

会 期：7月16日(土)～10月2日(日)
※7月25日、8月22日、9月26日は休館日

観 覧 料：一般900円(720円)
高校生・大学生450円(360円)
中学生以下無料

※()は20名以上の団体料金
※特別展の料金で遺跡を含む常設展も観覧いただけます。

観覧時間：9:00～18:00 (～9/30)
9:00～17:00 (10/1、10/2)
※最終入館は閉館の30分前



三内丸山遺跡公式 SNS も運用中!
ぜひチェックしてみてね!



twitter



Instagram



Facebook



Youtube

問合せ先 三内丸山遺跡センター TEL 017-766-8282 ホームページ <https://sannaimaruyama.pref.aomori.jp/>

スマホでかんたん! 縄文おでかけスタンプラリー実施中!!



10月31日までの期間で、青森県の縄文遺跡群を巡るスタンプラリーを実施しています。

訪れたエリア数に応じて、抽選で豪華景品もプレゼント!

参加は無料です。ぜひご参加ください!

さんまるのイベント情報

三内丸山遺跡では1年をとおり様々なイベントを開催しています。

土器づくりなどを体験する「さんまる縄文体験」や、三内丸山遺跡をはじめとする県内外の縄文遺跡について掘りさげる「さんまる縄文学講座」を開催しています。

また、9月まで発掘調査現場を公開しており、職員の解説を聞きながら調査を見学することができます。

※詳しくは三内丸山遺跡センター公式ホームページでご確認ください。



発掘調査現場公開の様子

★★令和4年度の県立郷土館のイベントを紹介します★★

休館中ですが、いろいろな行事を行っています!ぜひご利用ください

巡回展 あおもり旅ものがたり ～青森の名所と交通の歴史～

青森県唯一の総合博物館「青森県立郷土館」には、ふるさとの自然や歴史を物語る貴重な資料が約10万点保管されています。その中から、「旅」をテーマに選りすぐりの資料を紹介する巡回展を、県内3か所で開催します。スタンプラリーや講演会等も行いますので、ぜひお越しください。

会場・会期

- 1 むつ来さまい館
令和4年8月11日(木)～9月11日(日)
- 2 青森県立三沢航空科学館
令和4年10月1日(土)～10月30日(日)
- 3 青森県立美術館
令和4年11月23日(水)～令和5年1月29日(日)
*観覧無料。開館時間・休館日は各施設によって異なります。



(絵はがき)弘前停車場ヨリ汽車進行ノ景



駅弁と汽車土瓶



田名部町風景



十和田湖鳥瞰図

夏休みこどものくに

ねぶた祭りの由来や歴史について学んで、昔のこどもねぶたを担ぐ体験や金魚ねぶた(サイズ 球体部分直径10cm、尾びれ縦17×横16cm)の色つけ体験をします。

- 開催日時 令和4年7月30日(土)
10:00～12:00
- 場 所 青森県総合社会教育センター3階
第1多目的研修室
- 対 象 小学生(定員20人)
- 参 加 料 材料費1,000円
- お申込み 事前申し込みが必要です。
- 受付期間 7月12日(火)～7月22日(金)



(完成例)



講師を派遣しています

当館の学芸員が、講演会や学習会の講師として直接出向いて講演します。考古、自然、歴史、民俗、先人、美術などの当館資料や調査研究の成果をもとに講演します。

詳しいテーマや申込み方法は、ホームページをご覧になるか、電話やメールでお問い合わせください。



問合せ先 県立郷土館 学芸課 TEL 017-777-1585 ホームページ <https://www.kyodokan.com>

小学校1・2年生のみなさん、夏休みも楽しく体を動かそう!!

～小学校低学年児童の運動実施時間増加を目指して～



アップリート君

運動遊びチャレンジカードを使おう!

小学校1年生、2年生に配布されている「運動遊びチャレンジカード」は、**5分間、体を動かして遊んだり運動したりすると、1個色を塗り、1日6個まで塗ることができます。**また、運動遊びチャレンジカードの裏面には、様々な運動遊びの例が書かれており、簡単に運動遊びを選ぶことができます。

運動遊びチャレンジの例

- ① 一人：ラジオ体操、なわとび、ジョギング、部屋のそうじ等
- ② 友達：おにごっこ、キャッチボール、サッカー、タオルひき等
- ③ 家族：サイクリング、海水浴、犬の散歩、肩もみ、草取り等



夏休み中にがんばってゴールしたら...

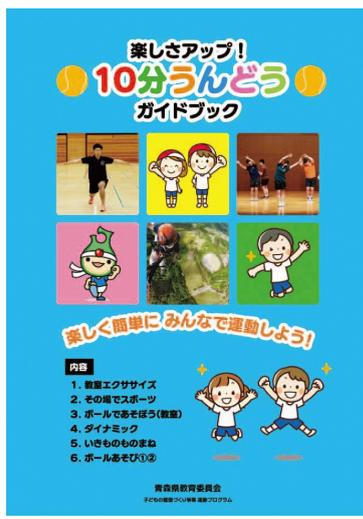
青森県庁のホームページで「運動遊びチャレンジカード」を検索し、2枚目のカードを印刷して、チャレンジを続けてください。
そして、夏休みが明けたら、先生から**合格シール**をもらいましょう!
URL: https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kyoiku/e-sports/unndouasobi_challenge_card.html

楽しみながら取り組める運動プログラム!

- ◆ 小学校1年生、2年生の児童が、跳ねる・投げる等の基本動作を、**楽しみながら**身に付けることができるよう、数種類の運動を組み合わせて構成しています。
- ◆ 6種類の運動プログラムがあり、どれも10分程度の運動で、**手軽に楽しく**取り組みます。
- ◆ **YouTubeでも**見ることができます。ぜひ、夏休み中に**家族で**取り組んでみましょう!

検索の仕方

- ① YouTubeチャンネル名
青森県教育庁スポーツ健康課
URL: <https://www.youtube.com/channel/UCq28xvDMoDGdxcAxKkrszA/featured>
- ② 青森県庁のホームページで「運動プログラム」を検索
URL: <https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kyoiku/e-sports/exercise-program.html>



夏休みは体を動かすチャンスです!
運動遊びチャレンジカードと運動プログラムを使って、元気な心と体をつくりましょう!

問合せ先 **スポーツ健康課 体育・健康グループ** TEL 017-734-9907

教育支援活動に取り組んでいる企業を表彰しています

～あおもりキャリア教育応援企業表彰～

県教育委員会では、学校への出前授業やインターンシップの受け入れなど、県内の学校への教育支援活動に熱心に取り組んでいる企業、事業所等に感謝の意を表するとともに、教育CSR(※)に資する活動の更なる充実のために、あおもりキャリア教育応援企業表彰を行っており、平成26年度から令和3年度までの8年間で125社が表彰されています。

※「教育CSR」… CSRとは企業の社会的責任という意味があり、特に企業が社会を構成する一員として主に教育活動に参加することを「教育CSR」と呼んでいます。

これまでの受賞企業の取組はこちらからご覧いただけます



令和3年度受賞企業の取組

有限会社ティーマックス(青森市) サービス業 【令和3年度の取組: 職業講話・出前授業】

職業講話では、グラフィックデザイナー、イラストレーターという職種の認知度をあげ、将来地元で活躍する担い手の育成につなげていきたいと考えています。その際、完成品ができる前段階のラフスケッチやイラストの原画、実際にパソコンを使って製作した作品を見てもらって、デザインの仕事を具体的にイメージできるようにしています。

児童・生徒からの感想

少し絵が下手な人でも、絵を描くことが好きならグラフィックデザイナーに向いているという話が特に印象に残っていて、これからは模写でもいいからたくさん絵を描きたいと思いました。



職業講話 (青森市立新城中学校)

B.A.M salon Vintage 青山店(弘前市) 理美容業 【令和3年度の取組: 職場体験・出前授業】

出前授業では、美容業について、スタッフ自らが仕事の価値ややりがいを話すことで、生徒にとっての夢や目的がより明確になり、将来的には後継者の育成につなげていきたいと考えています。その際、中学・高校生に対しては、美容業として目的や目標の大事さを、また専門学校生に対しては、具体的な仕事内容や免許取得までのプロセスを話しています。

児童・生徒からの感想

講師の方から、人生の半分の17年間、常に目標を持ちながら美容師を続けているという話を伺い、私も長期間にわたって続けられることを見つけて、仕事にしたいと思いました。



出前授業 (県立尾上総合高等学校)

下北バル(むつ市) 飲食業 【令和3年度の取組: 出前授業】

「シェフ」という仕事については、小中学生の「将来になりたい職業」の上位にあげられており、出前授業では、そういった子どもたちの将来の夢に応えたいという思いで講師を務めています。その際、仕事に就いた動機、仕事に就くために必要な勉強・資格等については事前に伝え、当日は要点を絞ってわかりやすく話すように心掛けています。

児童・生徒からの感想

調理の様子を見ていて、自分だけのケーキのトッピングが自然と浮かんで来て、すごく楽しかったです。家に帰ってから、もう1回やってみようと思いました。



出前授業 (むつ市立奥内小学校)

県教育委員会では学校教育を支援しようとする企業等に「我が社は学校教育サポーター」へ登録していただき、学校教育活動を支援していただいております。

我が社は学校教育サポーター 🔍 検索

問合せ先 **生涯学習課 企画振興グループ** TEL 017-734-9888

青森県の県立高校4校で「全国からの生徒募集」が始まります!

青森県の県立高校のうち、**鱒ヶ沢高校**、**名久井農業高校**、**柏木農業高校**及び**三戸高校**の4校では、他都道府県からの志願者を受け入れる「全国からの生徒募集」を令和5年度入学者選抜（令和5年3月に実施予定）において導入します。

もちろん、青森県内の中学生のみなさんは誰でも受検可能です！今回は全国からの生徒募集を導入する4校の魅力をほんの一部ご紹介します！

「あおもり留学」の情報はこちら



鱒ヶ沢高校

学科：普通科1学級



鱒ヶ沢町は、雄大な「日本海」に面しており、津軽の霊峰「岩木山」、世界自然遺産「白神山地」といった四季折々の変化に富んだ自然が楽しめます。

鱒ヶ沢高校には、体育祭や文化祭の行事に加え、流し踊りやスキー教室といった、文化や自然を体験できる行事があります。ボランティア活動ではブナ植樹を行っており、多くの生徒が植樹活動を通して環境保護に貢献しています。

また、地域ビジネス創出を目的とした「SBP研究会」では、セレクトギフト開発を行うなど、地元の良さを生徒たちが中心となり発信しています！



令和4年度 スローガン
あきらめない心は未来への地図

名久井農業高校

学科：農業科2学級
(生物生産科、環境システム科)



名久井農業高校では、心をくすぐる3つの体験を準備しています！

一つ目は「緑育心」。緑は植物・農業・命を意味し、命を育てる体験。

二つ目は「出会い」。緑を通じた様々な交流。

三つ目は「新技術」。先端農業と商業工業を取り入れた特徴ある学び。

体験によって目覚めた好奇心は、将来の夢に向かって歩み出します。

夢実現の様子は学校HPで大公開中！名久井農業高校と一緒に夢を育てよう！



柏木農業高校

学科：農業科4学級
(生物生産科、環境工学科、食品科学科、生活科学科)



柏木農業高校は、令和3年度にりんごとコメの2品目でグローバルGAP認証を取得！授業では、果樹や野菜の栽培に加え、測量や機械整備、草花の栽培や植栽活動を通じて地域農業の課題解決と社会貢献について学習しています。

また、プロジェクト発表会や農業鑑定競技会では、学科ごとだけでなく学科の枠を超えて学習成果を競い合います！ジャムやリングジュース、加工みその製造実習や販売会も実施しています。インターハイ出場実績もあるウエイトリフティングやなぎなた、ボクシングなど珍しい部活動も！

東京ドーム約6個分の充実したフィールド(農場や施設)で一緒にアツイ農業(こと)しませんか！



三戸高校

学科：普通科1学級



馬場のぼるの11ぴきのねこの町、三戸町は、さくらんぼの「ジュノハート」など、美味しい果物がいっぱい！

三戸高校の部活動には放送局があり、NHK杯全国大会に12大会連続19回目の出場、全国高校総合文化祭放送部門に5年ぶり4回目の出場を果たすなど、全国大会の常連となっています。

平成30年度から『三戸高校放送局放課後ラジオオースクールパーティー』というラジオ番組も月2回担当しており、他の学校、部活動では味わうことのできない充実感を体験することができます。卒業生の中にはアニメ編集者や声優などマスコミ関係に就職した先輩も！



問合せ先 高等学校教育改革推進室 TEL 017-734-9866



おしらせ

県教育委員会では、より良い紙面づくりのため、皆様からのご意見、ご感想、ご要望をお待ちしております。県教育庁教育政策課情報広報グループ広報担当（TEL 017-734-9868）までご連絡ください。

「特別な教育的ニーズのある子供たちをサポートする先生方のための教育相談ガイドブック」を作成しました

障害のある子供たちを支援する先生方や家族の方々から寄せられた相談内容をヒントに、特別支援教育の基礎的内容や支援に必要な項目をまとめました。障害のある子供たちに関わっている方、幼稚園や保育園の先生など、特別支援教育について学びたい方もご利用いただけます。

「青森県特別支援教育情報サイト」で検索、または、下記2次元コードからアクセスして、ご覧ください。



問合せ先 学校教育課 特別支援教育推進室
TEL 017-734-9882

https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kyoiku/e-gakyo/tokushi_shiryoku.html



青森県特別支援教育情報サイト



青森県立図書館からのお知らせ

◆おはなし会

読み聞かせボランティアと図書館職員による絵本の読み聞かせや、子供たちからリクエストのあった絵本の紹介を行います。

●日時/令和4年8月13日(土)、9月10日(土)、10月8日(土) 14:00~14:30

●場所/青森県立図書館4階集会室

◆おしえて先生！知るしるする探検隊

科学の実験やいろいろな仕事の人の交流、スポーツなどの体験、本の紹介などを行います。

●日時/令和4年7月23日(土)、8月27日(土)、9月24日(土) 14:00~14:30

●場所/青森県立図書館4階集会室

問合せ先 青森県立図書館 TEL 017-739-4211
<https://www.plib.pref.aomori.lg.jp/>

青森県立図書館



青森県総合学校教育センター

センターセミナーⅡ

「子どもと教師の未来を拓く総合戦略」

カリキュラム・マネジメントの第一人者である村川雅弘氏を講師にお迎えし、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現に向けて、どのように授業改善をしたらよいか、子どもが主体的に学ぶための方策について講義をしていただきます。

●日時/8月20日(土) 9:30~12:00

●場所/青森県総合学校教育センター

●講師/甲南女子大学 教授 村川 雅弘氏

●参加費/無料(どなたでも参加できます)

●申込方法/当センターホームページの申込みフォーム、FAX、電話

●申込締切/8月5日(金)

問合せ先 青森県総合学校教育センター 義務教育課
TEL 017-764-1996

<https://www.edu-c.pref.aomori.jp/>



青森県総合学校教育センター



※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業の中止・延期又は事業内容を変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。